

(申請先) 横浜市長

(申請者)

住所 〒***-****

横浜市鶴見区〇〇町△△

電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇

氏名 横浜 太郎 **横浜** 印

(自署による場合は印省略可)

補助金交付申請書

実績報告書、補助金交付請求書においても同一の印鑑としてください

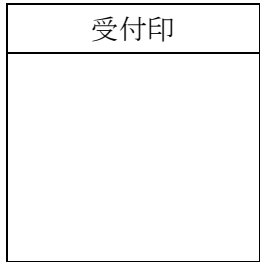
「横浜市住宅修繕緊急支援事業補助金」を申請します。

なお、申し込みに関して、他補助金等の申請状況、申請者及び世帯員の収入、世帯構成、家屋の所有者情報を横浜市の担当者が確認することについて同意します。

被災した住宅の所在地	横浜市鶴見区〇〇町△△			
被災日	令和元年 9月 9日			
災害名	<input checked="" type="checkbox"/> 令和元年台風第15号 <input type="checkbox"/> 令和元年台風第15号及び19号			
住宅の被害の程度	<input type="checkbox"/> 半壊 <input checked="" type="checkbox"/> 一部損壊			
住宅の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建ての住宅 <input type="checkbox"/> 長屋 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 店舗等併用住宅			
	<input checked="" type="checkbox"/> 持ち家 <input type="checkbox"/> 借家			
被災した住宅の部位	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 外壁等			
申請の別	<input type="checkbox"/> 工事完了前 <input checked="" type="checkbox"/> 工事完了後※			
補助申請金額	別紙「修繕工事実施計画書（様式第3号）」のとおり			
工事期間	令和元年11月1日 から 令和元年11月30日 まで			
施工業者	名称:	〇〇工務店	連絡先☎:	〇〇〇〇〇〇〇〇
	住所:	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
	代表者氏名:	〇〇 〇〇	担当者名:	〇〇
補助事業への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施にあたっては、横浜市住宅修繕緊急支援事業補助金交付要綱及び横浜市補助金等の交付に関する規則を遵守します。			
所有者と申請者の関係	<input checked="" type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> その他（ ）委任状等を添付			

(添付書類)

- (1) 資力に係る申出書（様式第2号）
 - (2) 修繕工事着手前の屋根又は外壁等の被災状況が分かるカラー写真
 - (3) 修繕工事実施計画書（様式第3号）及び見積書の写し等
 - (4) 耐震性の向上等に資する修繕確認書（様式第4号）
 - (5) 罹災証明書の写し
 - (6) その他市長が必要と認める書類
- (※工事完了後の場合は 実績報告書（様式第11号）を併せて提出)



資力に係る申出書

横浜市長 様

私は、令和元年台風第15号等のため、住家に被害を受けております。住宅を修理する資力が次のとおり不足するため、補助対象としていただきますようお願いいたします。

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください

(記入例)

- ・年金収入のみで余裕がないため、住宅を修理する資力がありません。
- ・日常生活費やローン支払いなどで余裕がなく、修理を実施できる資力がありません。
- ・勤務していた会社が被害を受け収入がなくなったため、修理を実施できる資力がありません。
- ・介護が必要な母（父）がおり、介護費用などの出費で余裕がなく、修理を実施できる資力がありません。
- ・内装や家電製品にも被害を受けおり、火災保険の補償だけでは屋根工事まで実施できず、修理を実施できる資力がありません。

※資力がない理由は様々であると思いますので、何らかの理由をご記入ください。

令和 元年〇〇月〇〇日

申出者 氏 名 横浜 太郎



(自署による場合は押印省略可)

修繕(前・後)写真

<p>写真</p>	<p>■工事内容 ○○</p> <p>■状況説明 ○○○○</p>
<p>写真</p>	<p>■工事内容 ○○</p> <p>■状況説明 ○○○○</p>
<p>写真</p>	<p>■工事内容 ○○</p> <p>■状況説明 ○○</p>

修繕工事実施計画書

入力セル
自動計算

■ 横浜市住宅修繕緊急支援事業 補助申請金額

全体工事見積額 (参考)	1,217,700 円	-(消費税込)	見積書の合計額
補助対象工事金額 (A)	1,100,000 円	-(消費税込)	耐震性の向上等に資する工事費の合計額
(B) = (A) × 2/10	220,000 円	-(消費税込)	【千円未満切捨】
補助申請金額 (C)	220,000 円	-(消費税込)	(B)又は補助上限額30万の小さい方の額

■ 補助対象工事費の内訳 ※下表に関する見積書を添付 (施工業者指定の様式で可)

(1) 補助対象工事費 (諸経費除く)		
工事名称	金額 (税抜)	備考
ア 屋根工事	790,450 円	屋根瓦補修工事
イ 外壁等工事 (※構造耐力上主要な部分に限る)	円	
ウ 仮設工事	149,150 円	足場工事、仮養生工事
	円	
補助対象工事費小計 (諸経費除く) (D)	939,600 円	(消費税抜)
(2) 諸経費 (補助対象工事分)		
工事名称	金額 (税抜)	備考
補助対象工事以外の工事費 (E)	100,000 円	(諸経費除く)
諸経費 (F)	72,772 円	90.3% : 按分割合 (補助対象工事分)
諸経費 (補助対象工事分) (G)	65,772 円	(G) = F * D / (D + E) 小数点以下切捨て
(3) 補助対象工事費 計		
工事名称	金額	備考
補助対象工事費 小計	1,005,372 円	(消費税抜) D + G
(値引額)	5,372 円	(税率適用前に値引がある場合に記載)
消費税額	100,000 円	10% 小数点以下切捨て
(値引額)	円	(税率適用後に値引がある場合に記載)
補助対象工事費 合計 (A)	1,100,000 円	(消費税込) ※10万円以上であること

(施工業者記入)

横浜市住宅修繕緊急支援事業 補助金申請にかかる補助対象工事費は上記の通りです。

令和 元年 12 月 20 日
住所 神奈川県〇〇市〇〇〇〇〇〇〇〇
会社名 〇〇工務店
代表者名 代表取締役 〇〇 〇〇 印

(申請者記入)

上記の内容を確認しました。(自署による場合は押印省略可)

※押印については印刷物不可

令和 元年 12 月 20 日
住所 横浜市鶴見区〇〇町△△
氏名 横浜 太郎 横 浜 印

御見積書

工事業者の見積書の例

令和元年9月〇日

横浜 太郎 様

金額 ￥1,217,700-(消費税含む) 全体工事見積額 (参考)

〇〇工務店
 神奈川県〇〇市〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 TEL〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 担当者〇〇

工事名: 台風被害補修工事
 工事場所: 横浜市鶴見区〇〇町△△
 工期: 〇年〇月〇日~〇年〇月〇日

No	品名	数量	単位	単価	金額	備考
1	仮設工事					
	外部足場架け払い	●●	m ²	●●●	●●●	屋根工事の仮設
	養生シート	1	式	●●●	●●●	
	小計				149,150	○補助対象工事費 ウ 仮設工事
2	屋根瓦補修工事					
	既存棟部解体費	●●	m ²	●●●	●●●	
	処分費	●●	m ²	●●●	●●●	
	棟積み直し不足瓦材	●●	m ²	●●●	●●●	
	既存破損瓦交換 棧瓦	●	枚	●●●	●●●	
	小計				790,450	○補助対象工事費 ア 屋根工事
3	外壁工事					
	外壁モルタル補修	1	式	●●●	●●●	
	塗装工事	1	式	●●●	●●●	
	小計				100,000	×補助対象工事以外の工事費 (E)
	計				¥1,039,600	
	諸経費				¥72,772	諸経費 (F)
	端数調整				¥-5,372	割引額 (税率適用前に値引)
	計				¥1,107,000	
	消費税 10%				¥110,700	
	合計				¥1,217,700	

耐震性の向上等に資する修繕確認書

屋根工事を行う場合は、耐震性の向上等に資する以下の工事を行います。

（屋根工事を行う場合は、該当する項目の□にチェックを入れてください。）

- 従前より軽量の瓦屋根材に取り替える。
- 従前より強固に屋根材を固定する。
- その他耐震性に資する工事（具体的に記入してください）。

（）

構造耐力上主要な部分の工事を行う場合は、安全の観点から耐震性を評価した上で以下の工事を行います。

（外壁等の工事を行う場合は、該当する項目の□にチェックを入れてください。）

- 損傷等が見られる構造耐力上主要な部分（壁、柱、土台、基礎、小屋組等）を修繕する。
- 釣り合いよく配置されていない構造耐力上主要な壁を筋交い等を用いて釣り合いよく配置する。
- その他耐震性に資する工事（具体的に記入してください）。

（）

署名欄（建築士または施工業者）

耐震性の向上等に資する事業として、上記にてチェックを入れた工事を実施することを、確認します。

____ 〇〇工務店 代表取締役 〇〇 〇〇 印 印

※押印については印刷物不可

罹災証明書

申請者	氏名 (法人名)	横浜 太郎				
	住所	横浜市鶴見区〇〇町△△				
世帯の構成	氏名	続柄	生年月日	氏名	続柄	生年月日
		世帯主				
	補助金交付申請書に記載する「被災した住宅の所在地」					
罹災日時	令和元年9月9日2時0分					
罹災物件	罹災場所	横浜市鶴見区〇〇町△△				
	罹災物件と申請者との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 管理者 <input type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> その他 { }				
罹災の状況	台風15号により屋根の一部が剥がれ、内壁が水損した。 一部損壊 (10%未満)					
補助金申請書に記載する「住宅の被害の程度」 ※「一部損壊」又は「半壊」の記載があること						

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和元 年 × 月 × 日

横浜市 鶴見 消防署長

横浜市
鶴見消
防署長